



大江の風



7月21日
No.56

今日の様子はKKTニュースで流れます。元気な2年生が取材に応じました。どんなインタビューだったかな？

1学期 お世話になりました

授業日数69日(1年生は68日)でした。4月のみんなの個人写真を見比べてみると、たった3か月でとても顔つきが変わっています。きりっとしています。どの子どももみんな頼もしくなったなあと思います。その学年の顔つきになりました。自信が感じられます。成長しましたね。特に1年生の成長は著しかったです。うれしいですね。



6年生はフルーツバスケット。罰ゲームありでした。盛り上がっていましたよ。

今年の1学期は、職員と共に「繋がる！」を胸に秘め学校経営をやってきました。昨年度が会いたくても会えない・・・そして6月スタートだったからです。学級では子ども同士、子どもと教師、そして教師と保護者、保護者同士・・・コロナでちょっと疎遠になった絆を取り戻したい！と思いました。だから、じっくり学級づくりをすること、保護者とお話できる機会を作ることを1学期の軸にしてきました。反省点多々ありますが、学級懇談会、家庭訪問、授業参観、引き渡し訓練、2者面談と保護者の皆様には、大変ご協力をいただきました。改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。



2年生のお楽しみ会はイベント係さんの始めの言葉でスタート！

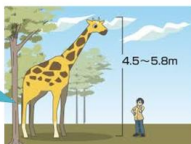
世界でいちばん高く育ったひまわりは、どのくらいの高さまで育ったと思いますか？

- ① 教室のてんじょうの高さと同じ(2メートル40センチくらい)
- ② 2階の教室と同じ(6メートルくらい)
- ③ 3階の教室以上(9メートル以上)



正解は ③
9メートル以上

キリンの2倍の高さだ！③



でも、こんなひまわりも小さなはちで育てると大きく育たないそうです。



1学期の終業式は・・・校長の話は「鉢」。夏の花

といえばひまわり。「世界で一番高く育ったひまわりはどのくらいの高さまで育ったと思いますか？」と問いかけました。なんと、9m以上。証拠写真を見せました。キリンの2倍の高さまで成長したそうです。みんなびっくり！でもひまわりは、小さな鉢で育てると、大きく育ちません。根を広く張り、深く伸ばすことができないからです。背が高く大きなひまわりを育てるには、小さな鉢ではなく、大きな鉢で、もっと大きく育てるには、もっと大きな鉢で、もっともっと大きくしようと思ったら畑で育てることが必要です。さて、私たち人間はどうでしょうか。人間はひまわりのように鉢で育つわけではありません。ひまわりにとっての鉢にあたるもの・・・それは経験です。人として大きく成長するた

めには、たくさんの経験をすることが大切なのです。夏休みは、いろんなことにチャレンジできます。自分の鉢を大きくするチャンスなのです。「どうにかする力」を発揮してチャレンジする夏休みにしてほしいと思います。たくさんチャレンジして経験をつみ、自分の鉢を大きくして、8月30日、大きく成長した子どもたちに会えるのを楽しみにしています。



体育館で集合しての終業式はできません。教室でもちゃんと姿勢を正して式に臨んでいます。素晴らしい！



1学期の反省と2学期がんばりたいことを3年生・1年生の代表が発表しました。とても立派で感心しました。



3択クイズに参加してくれてありがとう。

おまけでちょこっとオリンピックの話。

おまけ

東京オリンピックの『新競技』って知ってる？



サーフィン スケートボード 空手 スポーツクライミング

東京オリンピックも楽しみましょう！